



第2回 災害対策委員会を開催しました！ (日本赤十字社千葉県支部と千葉県災害対策委員会との懇談会)

9月7日（水曜日）2022年度 第2回災害対策委員会として、日本赤十字社千葉県支部 4階会議室において『日本赤十字社千葉県支部と千葉県災害対策委員会との懇談会』を開催しました。日本赤十字社千葉県支部、千葉県生協連災害対策委員、事務局など合わせて17名の参加がありました。

初めに、日本赤十字社 千葉県支部 高橋事業部長より、コロナ感染症の収束も見えぬまま、各地で自然災害が多発していますが、さまざまな災害に対してみんなで連携しあいながら日本赤十字社としても活動を展開していきたいとあいさつがありました。続いて、千葉県生協連上山専務より、近年考えにくい被害状況の災害が起こっていますが、どんな災害にも迅速に対応できるような備えと日本赤十字社、各生協、行政、他団体と連携をすすめていきたいとあいさつがありました。

（1）木島係長より日本赤十字社千葉県支部の活動報告

①令和3年度における日本赤十字社千葉県支部の活動について

↓報告者 木島係長

新型コロナウイルス感染症禍における医療救護や大規模災害に備え、医療救護班の災害対応能力強化の研修・訓練を実施しています。また、地域住民が自ら命を守るよう防災減災に関する「赤十字防災セミナー」を開催しています。他にも超少子高齢化社会への対応、障がい者へのサポートなど様々な活動に取り組んでいます。



②日本赤十字社の災害救護活動について

災害が起こった時の被害状況の把握から災害救護体制、救護員等の主な活動、救援物資の配布、赤十字ボランティアの活動、義援金の受付など日本赤十字社の活動について詳しく説明がありました。

（2）質疑および懇談

第1次救護体制と第2次救護体制の基準について、「赤十字防災セミナー」について、事業の継続・中止の判断等、活発な質疑懇談がされ、災害が発生した時に連携が取れる関係性の継続について再確認しました。

（3）各生協・関係団体からの報告

各生協・関係団体からは①～③についてそれぞれ報告がありました。

① コロナ感染症への対応

- ・基本的な感染対策の徹底（手洗い、マスク着用、アルコール消毒）
- ・勤務、業務体制（在宅勤務、分散勤務、時差出勤、休業補償）
- ・換気、黙食（二酸化炭素測定器の使用）
- ・陽性者と濃厚接触者への対応

② 台風など今後の災害に対する備え

- ・備品、備蓄の整備（簡易トイレ、発電機等 使い方も含めて）
- ・無線、衛星電話、安否システム等の訓練
- ・BCPの作成と共有、非常災害時の動員計画の策定
- ・職員の防災士資格の取得

③ 日本赤十字社千葉県支部に質問したいこと

日本赤十字社千葉県支部と一緒にできること

- ・障害者、高齢者の災害時避難について出張授業をしてもらえますか？
- ・災害対応全般について、一緒に学べる場がありますか。（組合員も一緒に）
- ・住宅に係ることで何か具体的な活動をしていることはありますか。
- ・協同した防災、減災の啓発活動などは一緒にできると思います。

※ 日本生協連中央地連からは、2022年度第1回中央地連大規模災害対策協議会の報告がありました。

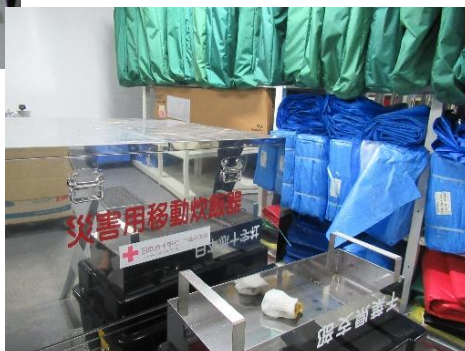
※ 千葉県生協連からは、第43回九都県市合同防災訓練の物資輸送訓練報告と千葉県会場の訓練概要について説明がありました。



（4）日本赤十字社千葉県支部の救護倉庫の見学



千葉県支部と同じ敷地内に救護倉庫の見学をしました。



被災地で一刻も早く診療が開始できるための dERU（国内型緊急対応ユニット）も保管されています



自分たちの備蓄について改めて見直しを考えました。